

特集

最新塾教材目録2016

習字の筆っこ「美文字キッズ」教室 えんぴつの正しいもち方・かき方を学びます 株式会社シルヴァンブリーズ



筆っこ® 式のひらがなの教科書
筆っこ® 式もち方かき方練習帳



高木 悦夫 代表取締役



DATA

教科：硬筆(えんぴつ)・ひらがなかき方
学年：幼児～小学生
レベル：ひらがなの習得・矯正
価格：6,800円+税

問い合わせ

会社名：株式会社シルヴァンブリーズ 担当者：高木 悦夫
TEL：0120-498-690 FAX：0574-61-5248
URL：partner.fudecco.com Email：info@fudecco.com

幼児にはじめてひらがなを教えるのは本当に難しい。「なぞり書き」で教えてもなかなか伝わりません。特に難しいのは「文字の配置」です。文字の形、特に始筆点と終筆点を座標化し、先生が教えるのではなく、子供たちが自ら学べるようにしました。

担当編集者より

開発に2年余りの期間を要して作り上げたひらがなの教科書。その随所に硬筆・毛筆の教室を展開する筆っこだからこそこのこだわりがあります(特許申請中)。

導入塾の声

複合型のキッズスクールの開校に合わせ、「習字の筆っこ」と「美文字キッズ」を導入したという、キッズスクールNobitto(長野)の今井謙太郎代表は、「字を書くというシンプルな行為を無意識にストレスなくできることは、学業において、また社会に出てからも生涯役立つ貴重なスキルであると確信した」と語る。また、個別サクセス(愛知)の近藤成人氏は、「そろばん、英会話など、ほかの学び事との親和性も高く、毎日通える塾を形成するのに重要な分野」であったことから美文字キッズを始めた。「美文字」のネーミングによる反響も大きく、開講から数ヶ月、毎月案件の問い合わせが続いているという。

一昨年、長野県上田市で立志スクールを開校した竹花のりこ代表は、長く海外で生活した経験を活かし英語塾を開校していたが、子供たちがえんぴつを持つ手が気になり、硬筆と毛筆をはじめようと思ったという。教材として筆っこと美文字キッズを採用した理由を「レッスンDVDや教材がよく出来ていて、生徒一人ひとりに先生が付いて指導するイメージ」と語る。そして、「書くことに対する意欲が低かった子供が、美文字キッズをはじめ、テンポ良く意欲的に取り組むようになった」とも話してくれた。今井代表も、「子供が集中して取り組める時間が長くなり、鉛筆の正しい持ち方を意識するようになってきた」と効果を感じているという。